

町報

2006  
11月

No.428

こうふ



◎主な内容

- 第4次江府町総合計画..... 2～5
- 町の話題..... 6～7
- 文化の秋、てんこもり～中学校文化祭・町文化祭～... 8～9
- 中学生職場体験ワクワクこうふ..... 10
- マークスだいありい⑭ ほか..... 11
- スポーツ結果 ほか..... 12
- 犯罪被害相談窓口について ほか..... 13
- 11月の本棚～町立図書館より～..... 14
- 情報コーナー..... 15
- 行事あれこれ ほか..... 16
- 人の動き ほか..... 17
- トンガリボウシはおいしいよ ほか..... 18

# 第四次江府町総合計画

将来に向け引き続き、地域発展の基幹的条件である産業基盤・社会基盤の整備を進めるとともに、総合的な地域開発に取り組むため、「小さくても元気で明るい輝きのあるまちづくり」を基本理念として、第四次江府町総合計画を策定しました。

## 総論

### 計画策定の意義と役割

- 一・町政推進の長期的・総合的な指針であり、すべての施策の基礎
- 二・住民が一体となつて、まちづくりに取り組む熱意と心構えを表し、住民が行う諸活動の指針
- 三・国・県が行う地域計画の策定および、諸施策の推進において、整合性を図る最も尊重する指針

住民の自治と参加をもとに、江府町の新世紀を目指す基本となります。

### 計画の期間

平成十八年度から平成二十七年までの十年間

### 計画の構成

総論、基本構想、基本計画で構成されています。ただし、基本計画は、十年間の計画期間のうち、前期五年について、基本構想を具体化するための、現状や課題方策について示しています。

## 基本構想

### 基本理念

【小さくても元気で明るい輝きのあるまちづくり】

### 基本方針

住民一人ひとりが、ふるさとを実感し、輝いていくことのできるまちづくりを目指し、基本方針を次のとおり設定します。

- 個性あるまちづくりを目指して
- 自然とともにさわやかに暮らせる自立したまちづくり
- 地域ですすめる健康づくりと生きがいづくり
- だれもがいきいき暮らせるまちづくり
- 二十四時間、三百六十五日安心できる医療体制づくり
- 水と緑を活かした快適で住みよい協働のまちづくり
- 思いやりと心豊かな人づくりの推進

## 基本計画

### 個性あるまちづくりをめざして

#### □ 透明な行財政改革

将来のまちづくりに向けて、あらゆる分野での見直しと、改革を行っていきます。

- ・ 人事評価制度の導入
- ・ 退職勧奨制度の創設
- ・ 物件費の削減
- ・ 的確な人事管理の実施
- ・ 人件費の見直し
- ・ 各種団体・集落などへの負担金、補助金の検討、見直し
- ・ 公共料金などの検討、見直し

#### □ 財政基盤の確立

限られた財源の重点的配分と、経費支出の効率化を進め、健全な財政運営に努めます。  
・ 企業誘致などによる税収の

#### 確保

- ・ 国、県の補助金などの優位な財源の確保
- ・ 事務の簡素化
- ・ 組織、機構の見直し
- ・ 不要な施設の閉鎖

#### □ 行政サービス

住民が利用しやすい、正確で迅速な事務処理を推進し、行政サービスの向上・効率化を図ります。

- ・ 土地台帳・公図の保守管理などについては、土地評価総合システムの導入
- ・ 在宅で地方税の申告が可能となる、地方税電子申告の推進

# 自然とともにさわやかに暮らせる 自立したまちづくり

## □消防

複雑・多様化する各種災害に対処するため、消防団員の確保など、江府町地域防災計画に基づき推進します。

- ・消防体制の強化
- ・消防施設の整備
- ・予防活動の推進

## □防災

情報の収集、連絡、避難、応急体制の一層の確立を図ります。

- ・自主防災組織の底上げ
- ・地域防災計画の見直し
- ・物資、資機材の備蓄
- ・通信網の整備
- ・国民保護計画および避難マニュアルの作成

## □交通安全対策

交通弱者が安心して通行できる、安全な自動車交通を確保します。

- ・交通安全施設などの整備
- ・交通安全教育の推進
- ・交通安全に関する広報

## □交通

町独自の施策を行うため、関係機関と連携を密にとり、



ついて支援します  
・経営の近代化  
・商店街の活性化  
・地場産業や特産品の振興  
・高齢者への対応

## □企業誘致と雇用の確保

町のイメージにあった、企業がより進出したくなるような、環境面やインフラ整備、生活基盤整備を行います。

## □情報

だれもが、いつでも、どこでも、ネットワークを利用してサービスを受け、情報をやり取りできる社会の実現を目指します。

- ・消費者のニーズに合わせた、規模、業種、業態の店舗や施設を計画的に配置します。
- ・情報の高度化、新規開業、新製品開発などの取り組みに
- ・電子自治体の推進

# 地域ですすめる健康づくりと 生きがいづくり

## 生きがいづくり

## □健康増進対策

食事・運動・休養を基本に、日常生活の改善に向けた講座など、職場・地域ぐるみの取り組みとして推進します。

- ・運動による健康づくり対策
- ・食生活の改善対策
- ・歯および口腔内の健康づくり対策
- ・こころの健康づくり対策
- ・健康チェック体制への取組

## □飲酒喫煙対策

行政、地域、学校と連携を図り、児童喫煙対策と地域での、飲酒・喫煙対策を実施します。

## □病気の早期発見

健康診査未受診率ゼロを目標に、受診率向上を図ります。

- ・健康診査の実施
- ・精密検査の受診率向上
- ・健康管理対策
- ・健康診査後の集落での結果説明会の開催および事業所との連携
- ・自己管理意識の普及

## □地域活性化対策

地域の特性、特産などを活かして、一人ひとりが生きがいを見出すとともに地域づくりを進めます。

# だれもがいきいき 暮らせるまちづくり

## □高齢者福祉対策

高齢者が、元気で生きがいをもって暮らせる町を、地域住民と一体となつてつくりま

す。

## 整備と質的向上

- ・地域における生活支援体制の構築
- ・介護予防、疾病予防の推進
- ・高齢者の権利擁護、社会参加の推進

## □子育て支援策

親たちが、安心して働き、子育てができる環境体制づくりに努め、多様化する保育ニーズに対応していきます。

・保育環境の整備

・保育体制の整備

・子育て支援センターの充実

・ひとり親家庭支援への対策

## □地域でささえる福祉対策

障害の有無にかかわらず、人格と個性を尊重し、地域の中で安心して、安全に生活できる環境づくりをしていきます。

・地域における生活支援の推進

・ライフステージに応じた連続性のある支援の推進

・就労の促進

・社会的自立と生活の場の整備

・障害者計画(障害福祉計画)の策定および推進

# 二十四時間、三百六十五日安心

## できる医療体制づくり

### □救急医療への対応

救急医療体制の広報や救命救急講習を行い、普及に努めます。

・夜間、休日の救急医療体制に関する情報提供システムの確立

・高齢者の緊急通報システムの充実

・救急対応教育の充実

・自動体外式除細動器を公共施設へ設置

### □地域医療体制の充実

保健・医療・福祉の連携のもと、地域住民が安心して暮らせる医療体制づくりに努めます。

・かかりつけ医、かかりつけ薬局の普及啓発

・江尾診療所を核とした医療体制の確立

・医療におけるリハビリテーション機能の充実

・在宅医療の充実

・日野病院との、情報ネットワークによる情報の共有化の確立

・歯科医療の充実および訪問

### 歯科診察の実施

### □生活習慣病医療への対応

医療と保健分野との密接な連携を図ることにより、充実した生活習慣病対策に取り組めます。

・脳卒中、糖尿病、高血圧、心臓病対策および動脈硬化予防

・江尾診療所に認知症専門外来の開設の検討

・歯周病対策、口腔ケア

・保健分野と連携の確立

・運動指導

### □医療費適正化対策

平成二十三年度に、地域差

指数の全国平均以下を目指し、医療と保健の密接な連携を図っています。

・健康に対する意識啓発

・重複多重受診の適正化の推進

・一人当たりの医療給付費の二割削減

・生活習慣病対策の実施

### □将来の医療スタッフの育成

地域医療を担う人材育成を図ります。

・継続的な鳥取大学医学部との連携および強化

・将来の医療スタッフの研修、研究の支援

・歯科口腔外科の研修医に対する環境整備

## 水と緑を活かした快適で住みよい

## 協働のまちづくり

### □環境

ふるさとの環境を保全し、豊かな恵みを次の世代に伝えるため、取り組むべき事項の啓発活動に努めます。

### □国土保全

町民が、安心して生活できる、恵まれた自然環境保全に努めます。

・河川、砂防整備

・治山対策

### □住宅

定住促進や若者定住対策および、福祉住宅の整備などについて支援を行い、安心して住み続けられる住宅環境づくりを進めます。

・民間活力を利用した集合住宅の整備

・町営住宅の円滑な管理運営

・安全で快適な住宅の供給、住環境の整備、促進

・協働のまちづくり

・協働のまちづくり

・協働のまちづくり

・協働のまちづくり

・協働のまちづくり

・協働のまちづくり

・協働のまちづくり

・協働のまちづくり

### □上水道

簡易水道基本計画の再検討を行い、良質な水の安定供給ができるよう、老朽施設の改修を含めた、施設の整備、維持管理体制の充実を図ります。

### □下水道

集合処理区については、平成二十五年度を目標に、全戸整備を行います。また、集合処理区の完了に合わせ、合併処理浄化槽の整備促進を行います。

### □廃棄物処理

有効資源のリサイクル化により排出量の削減をし、適正な収集・運搬・処分を図ることを目標とします。

また、紙・布類を分別収集し、固形燃料化することにより、処理コストの削減を図ります。

また、紙・布類を分別収集し、固形燃料化することにより、処理コストの削減を図ります。

また、紙・布類を分別収集し、固形燃料化することにより、処理コストの削減を図ります。

また、紙・布類を分別収集し、固形燃料化することにより、処理コストの削減を図ります。

また、紙・布類を分別収集し、固形燃料化することにより、処理コストの削減を図ります。

また、紙・布類を分別収集し、固形燃料化することにより、処理コストの削減を図ります。

また、紙・布類を分別収集し、固形燃料化することにより、処理コストの削減を図ります。



## □道路

主要道路の改良整備を、各事業と連携を図り、交通弱者にとって優しい道づくりを目指します。

- ・国・県道の整備促進
- ・安全、安心な道づくりの実現

## □除雪

除雪スペースを考慮した道路改良、待避所の新設に努め、作業の効率を図ります。

町有機械は、計画的に更新を行い、また民間企業などへの委託を拡大し、除雪体制の強化充実に努めます。

## □農業の振興

集落営農組織、担い手集団などの、収益性の高い農業経営の確立を展開します。

農地の荒廃化を防止し、都市との交流など、生産者が共存できる集落環境、生活環境の整備を進めます。

- ・農業経営の強化
- ・高付加価値農業の推進
- ・環境保全型農業の推進
- ・町民が守り、親しめる農業の推進

## □林業の振興

長期視点に立った、生産基盤の整備および森林の適正管

理を推進し、特用林産物の振興を図ります。

- ・町民が守り、親しめる林業の推進
- ・森林整備の促進
- ・特用林産物の生産の推進
- ・有害鳥獣対策

# 思いやりと心豊かな

# 人づくりの推進



## □生涯学習

防災情報センターを、各種講座・研修会の拠点施設とします。

- ・生涯学習活動の推進

・放課後および学校休業日に児童生徒に安全、安心な場所の提供

## □学校教育

基礎学力の確実な定着を目指すとともに、互いの人権を大切にする、心豊かな児童・生徒の育成を目指します。

- ・児童・生徒の個性を生かした教育の推進
- ・基礎学力の確実な定着と、学力の向上を目指す教育の推進
- ・学校および通学時における安全の確保
- ・管内四小学校統合の推進

## □社会教育

平成二十一年度に、学習情報提供、学習相談の窓口の開設をします。

- ・施設の整備

・社会教育の推進

## □人権・同和教育

研修を深めていき、日常生活の中で、自らの行動を通して問題解決を図っていきます。

- ・人権を重んじる社会を築いていく
- ・人権同和教育の正しい理解と、人権の大切さを学び、差別解消を図る。
- ・人権同和教育指導者の育成

## □人権・同和対策

安全で安心して暮らせる地域づくりをし、さらなる生活文化の向上を目指し、各種支援策を図ります。

・地域内の危険箇所および不便な箇所の改善

- ・実態に合った生活支援
- ・生活文化向上のための支援
- ・交流事業の推進

## □男女共同参画

女性自身の、参画意識を高めていくための取り組みを、地域、職場、学校、行政などが一体となって進めます。

## □青少年の健全育成

地域の子供たちは地域で守り、育てるといふ気持ちで、子供たちを見守り、支えていく活動の推進を図ります。

- ・育成体制の強化と実践
- ・青少年の自主的活動の推進

## □高齢者教育

高齢者が、経験を活かした社会参加、活動のための援助体制の確立、学習環境の整備を図ります。

- ・明徳学園の充実
- ・指導者の育成・啓発活動の実施
- ・高齢者グループの育成と社会参加の促進

## □文化と文化財

文化芸術鑑賞や発表の機会の拡大のための、施設の整備に努め、指定文化財を地域づくりの資産として、後世に伝

えていきます。

- ・文化活動団体への支援、育成を図り、文化活動への参加を推進
- ・地域活性化への文化財の活用を推進
- ・文化的景観の保護、活用を推進

## □スポーツ・レクリエーション

さまざまなスポーツに触れ、楽しみながら興味と関心を持ち、心身の健康を増進します。

- ・指導者の育成と、ニーズに応じた体制づくり
- ・スポーツ活動への支援
- ・スポーツ大会、レクリエーションイベントの実施
- ・健康、体力づくりのあり方の検討

・運動公園施設の有効利用を図るための検討



# 話題

## サントリー天然水 奥大山ブナの森工場起工式

十月二十七日、笠原の建設予定地で、奥大山天然水工場の起工式が行われました。

完成は、平成二十年春の予定です。

起工式には、サントリー、県、町の関係者など、約八十名が出席しました。

敷地面積は約二十七万平方メートル、工場の面積は約九千平方メートルで、周辺環境に溶け込むように、工場敷地内にも緑地を多く取り入れ、建設されます。

竹内町長は、「町の財産である自然を、全国にピアー  
ールでき、きれいな水で育った農産物について、ブランド化を図りたい」と話していました。



## 国際ビール大賞2006で最優秀賞 「地ビール ブナの森から」

国際ビール大賞は、世界の四大ビール大賞のひとつで、八十五のスタイルに分類されたビールを審査しました。



地ビール「ブナの森から」は、外観、香り、味のバランスが卓越したビールと認められ、ゴールドエンゼル(樽)部門で銀賞、フリーライトエンゼル(瓶)部門では、最優秀賞の銀賞(金賞なし)を獲得しました。

ブルワリーの矢野さんは、「コンテストに出品する予定はありませんでした。でも、会社の方に後押しをされ、次のステップになれば...と思いつくと、まさかの入賞。しかも、スペシャル地元片山さんちのお米ビールは最優秀賞の銀賞。国際的にも認められたビールとなりました。エバーランド奥大山で、いろいろな人たちとおいしい地ビールを飲んで、楽しく語ってください。お待ちしております。」と語っていました。

## 全国和牛能力共進会鳥取県大会 「ピアーール懸垂幕設置！」

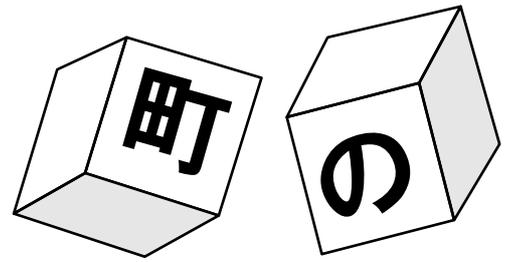
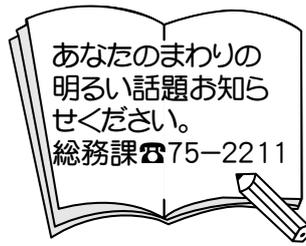
十月十一日、鳥取西部農業協同組合江府支所前において、和牛農家、畜産関係者を集め、第九回全国和牛能力共進会鳥取県大会ピアーール懸垂幕の設置式が行われました。

平成十九年十月に、鳥取県西部地域をメイン会場に行われるこの大会は、全国の優秀な和牛が五年に一度、その優秀を競う全国大会です。

県内外から、約二十万人の来場が見込まれている一大イベントです。

この懸垂幕は、農協江府支所和牛部のみなさんの寄付により、大会の成功と一層の和牛振興を願って設置されました。





### 森林保全への取り組み 〜とっとり共生の森調印式〜

十月五日、役場でとっとり共生の森土地貸付・管理委託契約の調印式が、山陰合同銀行、土地所有者（助沢・日の詰集落）、日野森林組合の出席で行われました。とっとり共生の森は、県・市町村が連携し、森林所有者と企業などとの架け橋となり、地元との調整や企業などの森林保全に関する活動などを支援する事業です。

この事業に、山陰合同銀行が第一号として参加が決まり、このたびの調印となりました。

山陰合同銀行では、年数回、行員や家族などがボランティアで、植栽、間伐などをを行う予定にしています。

土地所有者の川上助沢区長は、「山が荒廃する一方で、自分たちの山を荒廃させずに守れるということ、山陰合同銀行の取り組みに賛同しました。」と話していました。



### 土砂災害に備えて 〜米沢小五・六年生現地見学〜

十月十日、御机地内で工事をしている砂防堰堤二箇所の工事現場を、米沢小学校の五年生、六年生が見学しました。

これは、工事を行っている浜本組、住田組の二社が、土砂災害の知識、砂防堰堤工事のしくみなどを勉強してもらおうと計画しました。

見学は、砂防堰堤透過化工事を行っている工事現場からしました。

この工事は、魚や砂が通れるように堰堤の一部を取り壊し、道を作る工事で、日本に三台しかない機械を使って、作業している様子を見学しました。

次に、御机二号砂防堰堤工事を行っている工事現場に移動し、見学をしました。ここでは、溶岩石のついたコンクリート製品を全面に取り付けることで、植物昆虫などが生育、産卵がしやすいようすることで生態系が守れるということなどを勉強しました。



### 第三回笠原水環境 影響評価委員会

十月十九日、山村開発センターで、第三回笠原水環境影響評価委員会が開かれました。

委員会では、これまでの調査結果、連続揚水試験結果の報告がありました。

調査で分かったことは、「笠原台地の地下には、少なくとも三つの帯水層がある。サントリーは、主に中・下層の帯水層から取水する。上層の帯水層を水源とする、周辺湧水へは影響を及ぼさない。」

「六月から九月まで観測した結果、中・下層の地下水は、降水量の約三十パーセントが涵養され、観測した四か月で百六十立方メートルになる。サントリーの年間取水量の約三倍にあたる。」と報告されました。

今回の連続五日間の揚水試験では、観測井、河川流量とも水位低下はなく、揚水井では、揚水終了後ただちに水位は復旧したと報告されました。

最終的な水環境への影響評価は、平成十九年三月に、第四回笠原水環境影響評価委員会で行われる予定です。



●中学校では例年、生徒会が中心となって文化祭の前日祭が開かれています。今年は二日に行われ、江府町の『文化の秋』の幕を開けました。  
今回は、弁論大会や吹奏楽定期演奏会とは違った趣向で生徒たち自らが楽しむこの前日祭取材しました。



▲3年生、迫力の「よさこいソーラン」



▲「ブッシュレスリング」で熱闘

## 中学校前日祭



▲進行も自分たちの手で



▲力作ぞろいの作品展

●五日。防災・情報センター前は朝から『日野郡新そばまつり』で大盛況。センター内の作品展示会場にもたくさんの方がご来場くださいました。

●同じく午後一時ころ。山村開発センターには音楽発表会の出演者が次々と集まってきました。今年の音楽発表会は小・中学校5校をはじめとする町内の八グループに加え、ゲストとして『アンサンブル・ボンソワール』のお二人を迎えました。



●中学校で前日祭、文化祭が開かれています。防炎・情報センターでは四日から始まる町文化祭に向け準備開始。  
絵画や書道、手工芸などの力作が続々と集まり、準備したパネルはみるみるうちに展示作品でいっぱいとなりました。  
またセンター隣のJA江府支所前には共催の米まつりにあわせ、屋外ステージが設置されました。

◀心をこめた作品の晴れ舞台を準備中



●四日午前十時。さあ、いよいよ開会です。真つ青な秋の空の下、前日に作られた特設ステージでは芸能発表会が開かれ、日本舞踊の三グループが、日ごろの稽古の成果を披露されました。  
また商工会青年部有志による和太鼓『南大山十七太鼓』は勇壮なパチさばきで観客を魅了しました。



## 芸能発表会

◀カメラマンがいっぱい



# 文化の秋、てんこもり

## ～中学校文化祭・町文化祭～

高く澄んだ青い空、大山の紅葉の深まりと共に11月に入り、まさに文化の秋まただなです。江府町では2日・3日と江府中学校の文化祭、4日からは町文化祭が開かれ、会場は連日大賑わいとなりました。

## 音楽発表会



スペシャルゲスト『アンサンブル・ボンソワール』の三原聖さん(ユーフォニアム)と加藤美香さん(ピアノ)。

この二つの楽器のハーモニーは、おそらく会場内のほとんどの人たちがはじめて耳にされたことでしょう。響きあう、溶け合う…という表現がびったりの素敵なアンサンブルでした。



▲チロル・ベルフレンド



▲俣野小学校



▲明倫小学校



▲アイリス合唱団



▲米沢小学校

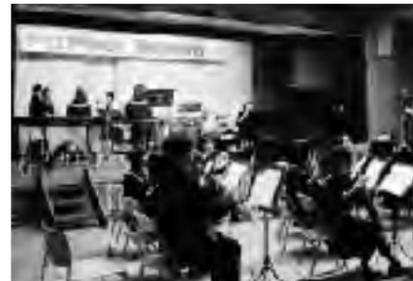


▲大正琴 暁の会 江府教室



▲江尾小学校

●劇や踊り、中学生ならではのステージ企画と、学校での文化祭で体育館が揺れるようなパワーを発揮した江府中の生徒たち。あふれる元気を町の文化祭にも運んでくれました。吹奏楽部の演奏に合わせ、ピンクレディーとテキーラで会場の熱気は最高潮に。会場のアイリス合唱団から「みんなで歌いましょう」との声が上がり、最後に全員で『ふるさと』を合唱して音楽発表会の幕を閉じました。



▲中国大会7年連続金賞の受賞曲を披露



▲会場に江府中パワーさく烈!!▼



ドキドキ

# 中学生職場体験 ワクワクこうふ

今年も、江府中学校職場体験・ワクワクこうふが実施され、2年生47人が町内のさまざまな事業所に『就職』しました。事業所の方の指導を受けながらジャージ姿で熱心に働く姿をご覧になった町民のみなさん、今どきの中学生にどんな印象をうけられたでしょうか？

ここに、生徒からの感想を紹介します。中学生たちは社会体験を通して多くのことを学び、短い間にたくましく成長したようです。きっと今日も、お世話になった職場の方への感謝の気持ちを胸に、勉強や部活にがんばっていることでしょう。



## 〈子供の国保育園〉

梅田 啓太

保育園はとても大変でした。慣れないこともあって疲れました。でも、子どもたちが「お兄さん」などと呼んでくれて嬉しかったです。いも堀りをしたり、一緒に遊んだりしてとても楽しかったです。

子どもたちの世話というのは楽しいけど、大変なんだなと思いました。でも、みんな言うことを聞いてくれてよかったです。紙芝居をやった時は緊張しました。5日間というとても短い期間だったけど、別れるときは少し寂しかったです。子どもたちも「明日来てよ!」とか言ってくれて、とても嬉しかったです。この体験を、今後の生活や学習で生かしていきたいです。

## 〈江尾貨物自動車〉

森 剛大

長いようで短い5日間が過ぎました。体験学習初日は少し不安でしたが、職場の人にいろいろと教えてもらったり、いろいろ話したりしているうちに、だんだん慣れてきたように感じました。

1日目は、洗車とワックスがけ。2日目は、不燃ゴミ回収同行。3日目、可燃ゴミ回収同行。4日目、不燃ゴミ回収同行。最終日は、ビン・缶の回収同行と、トラック同行をしました。どれもみんなやりがいのある仕事ばかりでした。そして、どれも疲れることばかりでした。江尾貨物の人は、毎日そういう仕事をして大変だなあと思いました。5日間、とても楽しかったです。

この「ワクワクこうふ」という機会があって、僕は、将来の仕事を少しづつ真剣に考えるようになりました。

## 〈国民休暇村鏡ヶ成〉

原田 美紀

体験を通して、たくさんのことを学びました。たった1週間という短い期間でしたが、たくさん学ぶことができ、とても嬉しく思います。

鏡ヶ成は、ルームといって客室掃除等の仕事と、厨房と2つありました。ルームは、お風呂掃除や客室掃除、トイレ掃除などがありました。普段掃除をしないから「嫌だなあ。」と思っていました。だけど、ルームのおばちゃんたちと会話をしながら掃除などをするのは、とても楽しかったです。それに、掃除って意外と楽しいんだなあと思いました。そういう気持ちにさせてくれたのは、ルームのおばちゃんたちのおかげだと思います。

厨房は、皿洗いと盛りつけが中心でした。皿洗いは大変でした。私は家で時々皿洗いをするけど、家族分の皿洗いです。だけど、お客さんがたくさん来る分、皿の量がスゴク多くて大変だし、皿を戻すのも大変でした。盛りつけは、キレイに盛りつけられなくて、毎日やっている料理人さんたちはスゴイと思いました。

仕事って、こんなに疲れるんだなあと改めて思いました。「仕事なんて楽だ!」最初そんな気持ちをもっていた自分が恥ずかしく思いました。仕事がどれだけ大変なものか痛感しました。

ルームのおばちゃんたちに言われました。「社会の基本はね、挨拶なんだよ。挨拶で人の価値というものがあるんだよ。頭が良いとか悪いじゃなくて、人間として、良いか悪いかだからね。社会性が身についてるか、ついてないかで決まるものだからね。社会っていうもんは。原田さんもおばちゃんみたいに社会に出る時がくるから、このことは覚えといてね。」と言われました。本当のことだなあと思いました。これから、挨拶をしっかりしていこうと思いました。私が社会に出るまでに、社会性を少しでも多く身につけるよう日ごろから努力していきたいです。



## マークス だいありい⑭

### MUSIC (音楽は、生活に大切なもののひとつ)

ハローエブリワン！ 少しずつながらも、秋のおとずれが近づいてきました。

各市町村や、学校などでもイベント行事が目白押しになってきます。

わが江府町でも、先日文化祭が盛大に行われました。いよいよ芸術の秋本番といったところですね。さて、今回のマークスだいありいは、江府町文化祭でも大盛況だった「音楽」についてです。

Music is an important part of life in every culture.

(音楽は、いろいろな文化の中で、生活に大切なもののひとつです。)

Powerful music can make us happy, or it can make us sad, or it can make us hopeful.

(力みなぎる音楽は、私たちを幸せにしたり、悲しませたり、希望を抱かせたりします。)

My favorite music is played by regular people in front of a small, intimate audience.

(私のお気に入りの音楽は、こじんまりと、親しいお客さんの前で普通の人たちが演奏するものです。)

Kofu-town's junior high school band is fine example of such musicians.

(江府中学校の吹奏楽部がそのいい例です。)

They work hard together, but they have a good time while doing it.

(彼らはいっしょに熱心に練習します。しかし、その練習のなかで貴重な時間を得ています。)

They enjoy their music, and they enjoy each others' company.

(彼らは、自分たちの音楽を楽しみ、仲間どうし楽しんでます。)

Their hard work shows, and they do well in brass band competitions.

(彼らは、ブラスバンドコンクールで立派に練習の成果を魅せてくれます。)



※マークス先生にとって、江府中学校の吹奏楽部は身近な存在でありながら、とても大きな存在のようです。

## お知らせ

### 平成19年 江府町成人式

- と き：平成19年1月7日(日) 午前10時から  
受 付…午前9時から  
記念撮影…午前9時40分から

- ところ：山村開発センター

#### ●対象者

昭和61年4月2日から昭和62年  
4月1日までに生まれ、  
江府町に住所を有する者  
江府中学校を卒業した者

\*対象の方には後日、案内通知を  
お送りします

### 問い合わせ先

公民館 (電話75-2005)

### 平成18年度第32回 江府町人権・同和教育研究集会

- と き：平成18年12月8日(金) 午後1時から  
受付…午後0時30分から

- ところ：山村開発センター

#### 【内 容】

- 記念講演『愛があればこそ幸あり』  
講師：漫才師  
海原しおりさん

- 特別報告『小さな手のぬくもり』  
～ハンセン病の学習をとおして～  
発表者：大山西小学校  
教諭 矢倉美和子さん

- 人権啓発標語・作文 発表及び表彰



# 子供の国保育園が

## 悲願の優勝！

### 第四十五回江府町卓球大会・職域の部

第四十五回江府町卓球大会職域の部が、十月十九日、運動公園総合体育館で行われました。

結果は次のとおりです。

#### 【予選リーグ】

##### Aブロック

一位 商工会A

二位 JAちよきん

三位 役場

##### Bブロック

一位 商工会B

二位 JA強妻家

三位 教育委員会

##### Cブロック

一位 子供の国保育園

二位 JAエンジニア

三位 教員連合B

##### Dブロック

一位 教員連合A

二位 マグマ体指

三位 JAひとめぼれ

#### 【決勝トーナメント】

優勝 子供の国保育園

準優勝 教員連合A

三位 商工会B

三位 商工会A



▲真剣です！

熱戦に次ぐ熱戦が展開された結果、男女統一の大会方式をとって以来初めて、子供の国保育園チームが優勝の栄冠に輝きました。



▲優勝の保育園チーム

### 大会を終えて

体協卓球部 清水和也

10月19日、卓球大会職域の部が開催されました。当日は町内の職場や体協関係から12チームの参加があり、優勝の座を争いました。

予選リーグでは、球を打とうとしてラケットを飛ばしてしまう選手、スマッシュを力んでしまい空振りをして卓球台にうつぶせになる選手、相手にスマッシュを決められ悲鳴を上げる選手など職域大会ならではの光景が随所に見られました。この結果出場チームが決まった決勝トーナメントは、いずれも白熱した好ゲームで、決勝戦は教員連合Aチーム対子供の国保育園チームの戦いとなり、接戦の末3-2で保育園チームが見事初優勝されました。おめでとうございます。

今年は残念ながら負けてしまった選手のみなさん、今からでも遅くありません。体力づくりの一環として1日30分でもラケットをにぎり来年は優勝をねらってください！

最後になりましたが、選手のみなさん、仲間の応援に駆けつけていただいたみなさん、お仕事でお疲れの夜にもかかわらずたくさん参加をいただき、ありがとうございました。

### ○ゴルフ教室

#### 開講！

九月二十三日と十月二十九日の二日間、グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部において、ゴルフ教室が開催されました。

参加者は、全員クラブを持つのも初めてという方がほとんどでしたが、体協ゴルフ部

講師の熱心な指導により、楽しくゴルフを教わっていました。この教室では、実際のコースを三ホール回ることができ、参加者は大自然の中でゴルフアー気分を十分に体験していました。



警察では十一月を、犯罪被害者対策の推進および、犯罪被害相談などに関する、強化月間として取り組んでいます。

警察は、被害者と密接にかかわりがあり、被害者を保護する役割を担う機関です。

被害者の視点で、情報の提供、助言および指導など、事件に応じたきめ細かい対応を行い、関係機関と連携を図った、施策の推進に努めています。

犯罪被害に遭われた方、家族にも相談できずにひとりでお悩んでいる方、遠慮なくご相談ください。

また、故意の犯罪により、不慮の死亡、重傷病または障害という重大な被害を受けた場合には、遺族、被害者に対して、国が一定の給付金を支給する、犯罪被害給付金制度についての相談も受け付けています。

## 相談窓口



- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| ☆警察総合相談電話       | (0857) 27-9110         |
| ☆性犯罪110番        | (0857) 22-7110         |
| ☆少年相談 (ヤングテレホン) | (0857) 29-0808         |
| (西部少年サポートセンター)  | (0859) 31-1574         |
| ☆暴力相談電話         |                        |
| (財)暴力追放鳥取県会議    | (0857) 21-6413         |
| (フリーダイヤル)       | 0120-19-8930           |
| ☆暴力団離脱相談電話      | (フリーダイヤル) 0120-33-8704 |
| ☆黒坂警察署          | (0859) 74-0110         |

## 県立消費生活センター

### 巡回講座の案内

鳥取県立消費者生活センターでは、消費者のみなさんに消費生活全般に対する知識を身に付けていただくための、巡回講座の申込みを受け付けています。

悪質商法の被害に遭わないための心構えなどの、消費生活知識に関する話はいかがですか。

\* 講師謝礼、旅費などの費用は一切必要ありません。お気軽に申し込みください。

\*\*\*\*\*講座を開くにあたって\*\*\*\*\*

- ◇規模：10名程度以上の高齢者の学習会、地域での学習活動などのグループ
- ◇日時：できる限り希望に応じます（1時間から2時間）
- ◇テーマ：悪質商法にあわないために・契約の基礎知識・最近の消費生活相談状況 など
- ◇申込先：〒683-0043 米子市末広町294 米子コンベンションセンター4階  
鳥取県立消費生活センター  
電話：0859-34-2765 FAX：0859-34-2670

(申込書は役場総務課にもあります)

\* 日程調整などのため、なるべく1か月前までに連絡ください。

## ●あたらしくはいった本

### ◎小説・エッセイなど

- ・八月の路上に捨てる 伊藤たかみ ・teddy bear ベあ姫
- ・図書館戦争 有川 浩 ・昏睡 かくされた癌 霧村悠康
- ★中原の虹 第一巻 浅田次郎 ・また会いたくて SINKA
- ・狼花 新宿鮫Ⅸ 大沢在昌 ・ひとかげ よしもとばなな
- ・少し変わった子あります 森 博嗣 ★ドロップ 品川ヒロシ
- ・邪魅の雫 京極夏彦 ・あなたに会えてよかった 新堂冬樹
- ・青春の雲海 森村誠一 ・四度目の氷河期 荻原 浩
- ・風の墓碑銘 乃南 アサ ・異常現象売ります 上・下 シドニィ・シェルダン
- ・数学的にありえない 上・下 アダム・ファウアー
- ・三谷幸喜のありふれた生活 4 冷や汗の向こう側 三谷幸喜
- ・三谷幸喜のありふれた生活 5 有頂天時代 三谷幸喜

### ◎その他

- ・農！黄金のスモールビジネス 杉山経昌 ・心にナイフをしのばせて 奥野修司
- ・スマン！刑事でごめんなさい。 北芝 健 ・夜回り先生こころの授業 水谷 修
- ・夜回り先生の子育て論 あした笑顔になあれ 水谷 修 ・ドラッグ世代 水谷 修
- ・薬物乱用—いま、何を、どう伝えるか 水谷 修
- ・さよならが、いえなくて—助けて、哀しみから 水谷 修・生徒ジュン

### ◎児童・ヤングアダルト

- ・No.6 [ナンバーシックス] あさのあつこ
- ・レインボーマジック①赤の妖精ルビー/②オレンジの妖精アンバー/③黄色の妖精サフラン/④みどりの妖精ファーン/⑤青の妖精スカイ デイジー・メドウズ
- ・学研まんがでよくわかるシリーズ エレベーター・エスカレーターのみみつ

## ●今月のおすすめ！

### ★中原の虹 第一巻



浅田 次郎

若き張作霖が満洲でのしあがってゆく間、栄華を誇った清王朝はゆっくりと滅びようとしていた——。

### ★ドロップ



品川ヒロシ

お笑いコンビ・品川庄司の品川による青春小説。80年代東京・不良になると決めたから、不良でいよう。

## ●展示コーナー

## 11/19～25は、医療安全推進週間です

これに合わせて、図書館では現代の医療・病院事情についての本を集め、展示します。いま、「病院」はどうなっているのか、この機会に考えてみてはいかがでしょうか？

(展示コーナーで、11/16～)



十一月の本棚  
江府町立図書館より

江府町立図書館

TEL 77-2000

FAX 77-2213

=図書館より=

10月17日から23日まで土日を除いた5日間、中学生が職場体験（フクフクこうふ）で防災センターに来てくれました！主に図書館のお手伝いをしてもらいました。いま、町立図書館では本のバーコード化にあわせ書棚の整理を行っていて、中学生のみなさんには、棚の移動という大仕事をしてもらいました。本当に助かりました。



# 行事あれこれ

**11月** 都合により、日程が変更される場合があります。

**12月**

日曜日	行事名	場所	時間
13月	ウエルビクス練習会 公民館講座(韓国語)	総合健康福祉センター 防災情報センター	9:30~11:30 13:30~
14火			
15水	糖尿病二次検診(補足)	総合健康福祉センター	8:30~11:30
16木	明德学園 ふれあいデー	防災情報センター 子供の国保育園	9:30~ 10:00~11:30
	就学時健康診断	子供の国保育園	12:50~
	たんぼぼ学級	防災情報センター	19:00~
	陶芸教室(広域隣保活動)	高齢者創作館	19:00~
17金	公民館講座(陶芸)	高齢者創作館	13:00~
	陶芸教室(広域隣保活動)	高齢者創作館	19:00~
	公民館講座(生花)	防災情報センター	19:00~
18土	習字教室(広域隣保活動)	明道児童館	13:30~
	カラオケ教室(広域隣保活動)	明道児童館	19:30~
	江尾っ子発表会	江尾小学校	
	学習発表会	明倫小学校	
19日	学習発表会	米沢・保野小学校	
20月	ウエルビクス練習会	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	公民館講座(韓国語)	防災情報センター	13:30~
	公民館講座(書道)	防災情報センター	13:30~
21火			
22水	犬・ネコ引取日	総合健康福祉センター	8:30~9:00
	糖尿病予防教室	総合健康福祉センター	9:00~12:00
	公民館講座(押し花)	防災情報センター	13:30~
	公民館講座(ハンドベル)	防災情報センター	18:30~
23木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	バドミントン教室	総合運動公園体育館	19:30~22:00
24金	はつらつ運動教室	総合健康福祉センター	14:00~16:00
	公民館講座(パッチワーク)	防災情報センター	13:30~
	公民館講座(日本舞踊)	防災情報センター	19:00~
25土	樹脂粘土教室(広域隣保活動)	明道児童館	9:30~
26日	小学生・地域卓球大会	総合運動公園体育館	9:00~
27月	ウエルビクス練習会	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	公民館講座(韓国語)	防災情報センター	13:30~
28火	公民館講座(写真)	防災情報センター	13:30~
29水			
30木	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	3歳児健診	総合健康福祉センター	受付 13:00~13:30
	公民館講座(ガラスアート)	防災情報センター	13:30~
	農地相談会	役場会議室	13:30~16:00
	たんぼぼ学級	防災情報センター	19:00~21:00
	バドミントン教室	総合運動公園体育館	19:30~20:00

日曜日	行事名	場所	時間
1金			
2土	本の読み聞かせ(広域隣保活動)	明道児童館	14:00~
3日			
4月	ウエルビクス練習会	総合健康福祉センター	9:30~11:30
	公民館講座(韓国語)	防災情報センター	13:30~
	バドミントン教室	総合運動公園体育館	19:30~22:00
5火	成分・全血献血	総合健康福祉センター	9:00~16:00
	公民館講座(エアロビクス)	防災情報センター	19:00~
6水	公民館講座(韓国料理)	防災情報センター	11:00~
7木	犬・ネコ引取日	総合健康福祉センター	8:30~9:00
	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
	保育園むし歯予防教室(年長・年中)	子供の国保育園	13:00~14:30
	バドミントン教室	総合運動公園体育館	
8金	赤ちゃん健診	総合健康福祉センター	受付 13:00~13:30
	江府町人権同和教育研究集会	山村開発センター	13:00~17:00
	BCG予防接種	総合健康福祉センター	受付 15:00~15:10
	公民館講座(生花)	防災情報センター	19:00~
9土	習字教室(広域隣保活動)	明道児童館	13:30~
	カラオケ教室(広域隣保活動)	明道児童館	19:30~
10日	町民バドミントン大会	総合運動公園体育館	9:00~



●広域隣保活動の教室参加希望者は本五集会所(☎75-2624)へ連絡してください。

## 求人募集

11月分

求人事業所名	所在地	職種	年齢	賃金	就業時間
日本生命保険(相)日野支所	佐川1028-1	生命保険、損害保険の販売	20~50	120,000	9:00~17:00
社会福祉法人寿耕会(チロルの里)	久連7	介護職員	不問	126,000~134,400	交替制 8:30~17:30 16:30~9:30

●求人情報に関する問い合わせ先 **米子公共職業安定所根雨出張所(TEL72-0065)**

※町報掲載時までに、充足済等により求人が取り消しとなっている場合がありますのでご了承ください。

## 江府町人権同和問題啓発標語

江尾小学校 1年 たけうちみずき **みんな なかよし えがおがいっぱい**  
 米沢小学校 6年 澤口尚平 **いじめや差別 みんなでなくせば 明るい世界**

学年は応募があった平成17年度時点で掲載しています。

## 人の動き

10月届  
(敬称略)

### ◎ご結婚を祝します

木谷 克己) 佐川  
細田 典子) 伯耆町から  
長岡 達也) 宮市  
堀川 圭子) 滋賀県から

### ◎ごめい福を祈ります

(住所)	(氏名)	(年齢)	(世帯主)
美用	川島 千歳	81歳	太助
洲河崎	浦部 健	78歳	二郎
池の内	加藤 堯亨	77歳	隆代
日の詰	中尾 政代	90歳	和男
小江尾	篠田 頼正	82歳	修身
小原	川上 廣理	72歳	英樹
洲河崎	影山 文夫	80歳	茅子

## ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(10月分) 敬称略

### ◎見舞い返しとして

洲河崎 浦部 澄子 本人退院  
洲河崎 影山 信明 本人退院  
佐川 住田 孝治 本人退院

### ◎香典返しとして

洲河崎 浦部 二郎 父健死去  
小原 川上 英樹 父廣理死去  
洲河崎 影山 計 父文夫死去  
美用 川島 太助 母千歳死去  
池の内 加藤 隆代 夫堯亨死去

## 交通死亡事故ゼロ継続日数

913日 (11月1日現在)

## 火災

## 火災ゼロ継続日数

18日 (11月1日現在)

町の人口 3,789人 (+1)  
男 1,785人 (-3)  
女 2,004人 (+4)

世帯数 1,175世帯 (±0)

10月末現在( )は前月比

# 秋の火災予防週間

11月9日(木)から15日(水)



全国統一防火標語

『消さないで  
あなたの心の  
注意の火』

## 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

~3つの習慣・4つの対策~

### 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にしない。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

### 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

## 今月の国民年金

納付期限

11月分  
平成19年1月4日まで

社会保険事務所から送られて  
いる納付書を添えて金融機関で  
お支払いください。

なお、口座振替の方は、上記  
期限が振替日です。

現況届を提出しないと、  
年金の支給が一時ストップします。  
必ず提出しましょう。

毎年誕生月の月初めに社会保険  
業務センターから現況届の用紙(は  
がき)が送付されます。

必要事項を記入の上、誕生月の  
末日までに投函してください。

もし紛失された場合には、役場に  
用紙がありますのでご連絡ください。

役場町民課(☎75-3223)

他人にめいわくをかけないようにならなう

# トンガリボウシはおいしいよ!!

トンガリボウシ推進協議会は、甘みが強く、シャキシャキした食感が特徴のキャベツ（品種名：トンガリボウシ）の導入、産地化に取り組むため、平成18年度に設立されました

平成20年度の本格栽培を目標に、平成18年度は10アールの栽培でしたが、平成19年には各種試験を行い、栽培マニュアルの作成や新しい流通形態の検討を行う予定です。

また、今年度試験栽培したキャベツのうち約100キログラムを、保育園食と学校給食の食材として提供し、約1ヶ月間、サラダや味噌汁の材料として使用されました。

調理現場でも「芯が小さくて、捨てるところが少ない」「甘くて、歯ざわりがいい」と好評でした。



## 秋空のしたで

貝田大飯喰いフェスティバル2006が10月29日、貝田集落の広場であり、700人を超す大勢の来場者で、会場はにぎわいました。

来場者は、貝田産の新米で作ったおにぎりやけんちん汁を食すなど、秋の味覚を堪能しました。

おにぎり大食い競争では、5分間にいくつおにぎりを食べられるかを競い、新記録となる、20個を食した挑戦者もいました。



江府町 明るい家庭づくりのしおりから